

蛤沢の貝化石

所蔵：南足柄市郷土資料館

箱根ジオパーク推進協議会教育部会 一般講座

さがみわん  
相模湾タイムトラベル

生きているハマグリがいたところ  
化石になったハマグリがいたところ

講師 佐藤 武宏 氏

(神奈川県立生命の星・地球博物館学芸部長)

「ハマグリってどんな生きもの？」

ハマグリが生息する条件とは」

田口 公則 氏

(神奈川県立生命の星・地球博物館主任学芸員)

「蛤沢のハマグリ化石が語る

"海拔0メートル"の物語」



定員 250 名

【事前申込制】

参加費：無料

令和8年2月7日(土) 13:30~16:00

(13:00 受付開始 途中休憩あり)

会場：南足柄市文化会館(金太郎みらいホール) 小ホール



## ～生きているハマグリがいるところ

## 化石になったハマグリがいたところ～

## ■ 講師および講演の概要



**佐藤 武宏 氏**（神奈川県立生命の星・地球博物館学芸部長）

「ジオ」の世界の生きもの（つまり化石）を知るためには、今生きている生きものの暮らしぶりを知る必要があります。私はここ 15 年ほど、貝類や甲殻類を専門とする学芸員として神奈川県水産技術センターと共同で相模湾の生物について研究を進めてきました。ハマグリにはどんな仲間がいて、どんな場所に住み、どのように成長しているかを紹介したいと思います。



**田口 公則 氏**（神奈川県立生命の星・地球博物館主任学芸員）

皆さんのお宅にもハマグリ化石が眠っていませんか？  
江戸期から知られ、南足柄市の天然記念物に指定された蛤沢。多数見つかるハマグリ化石の密集層は、約 100 万年前のものです。化石が見つかる状態を読み解くと、この地がかつて内湾の“海拔 0 メートル”だったことがみえてきます。100 万年前の海の様子に迫りたいと思います。

## ■ 講座情報及び会場情報

●日時

令和8年2月7日(土) 13:30~16:00

## ●会場

南足柄市文化会館(金太郎みらいホール) 小ホール

### ● 申込方法

- ① 応募フォームからお申込み（推奨）  
右下の二次元コードを読み込んでお申込みください。
- ② メールからお申込み  
お名前・ふりがな・電話番号・メールアドレスの4点を  
明記の上、下記のメールアドレス宛てにお申込みください。  
【メール】 [kikakuseisaku@city.minamiashigara.kanagawa.jp](mailto:kikakuseisaku@city.minamiashigara.kanagawa.jp)



### ●申込期間

令和 7 年 12 月 22 日(月)～令和 8 年 1 月 23 日(金)

### ●定員数

250 名(事前申込制・先着順)

●参加費 無料

- 講師による化石の展示・解説の時間を設けます。参加者の皆様の中で、「蛤沢周辺産出の貝化石」をお持ちで、この機会にご持参・展示いただける方がいらっしゃいましたら、事前に事務局までお電話にてご連絡ください。

## ■ お問い合わせ

箱根ジオパーク推進協議会 教育部会事務局(南足柄市役所企画課 担当:井口)

【TEL】0465-73-8001(直通)【メール】kikakuseisaku@city.minamiashiqara.kanagawa.jp

※ご応募に対しご記入いただいた個人情報は、本講座の運営及び今後の情報案内のみに利用し、他の目的で利用することはありません。

応募フォーム  
(Google フォームを使用)

二次元コードまたはURLから  
アクセスできます。

<https://forms.gle/OtqU33Hy7qeGsaZi9>

